

次世代の医療情報の標準規格拡充等に資する研究

研究代表者 河添 悦昌（国立大学法人東京大学 医学部附属病院 特任准教授）

研究要旨

【目的】厚生労働省標準規格3文書6情報に続く、新たな種別の医療情報の標準規格案の策定と、既に採択されたものについては必要に応じて改定・見直しにかかる場合における検証、影響、運用のあり方等を国際動向等も踏まえ検討する。【方法】拡充・実装すべき優先度の高い医療情報を同定し、優先度の高い医療情報について、FHIR仕様記述言語によって仕様を試作する。また、6情報の一つであるアレルギー情報（AllergyIntolerance）について、現仕様の課題を検討する。【結果】介護・看護・リハビリ等領域の文書、また、DNARを含むPOLST（Physician Orders for Life-Sustaining Treatment）文書のうち、様式がある程度定まっているが、臨床現場での運用が様々であること、また、国が進める電子カルテ情報共有サービスで共有されることで国民や診療への恩恵が大きいと思われるPOLST文書を対象とした。日本臨床倫理学会が作成する日本版POLST（DNAR指示を含む）をもとにJP_Questionnaire_POLSTプロファイルを試作した。参考にした書式には、例えば「☐ 経管栄養（胃ろうを含む）を実施する、☐ 経管栄養を実施しない、☐ 点滴を実施する、☐ 点滴を実施しない」のように、排他的に選択すべき項目がマルチプルチョイスのように列挙される場合があったため、これを排他的に選択できるようにした。また、既存AllergyIntolerance情報の課題を見直し、4種のJFAGYコードとExtensionを追加することで否定されたアレルギーを表現できることを確認した。【考察・結語】POLSTの臨床利用は、米国、本邦のみならず世界各国で混乱が持続している。本邦においては、日本臨床倫理学会の作成した日本版POLST（DNAR指示を含む）に対して、日本集中治療医学会倫理委員会はPOLST運用基盤が未だ脆弱であることから、利用を推奨できないと主張している。いずれの主張も、記録された同意情報だけではなく、同意を得るプロセスが正しく行われることの重要性が強調されており、医療者の意識の向上と国民への啓発が最も重要となる。同意取得のプロセスを合理化する包括的なアプローチと技術ソリューションの必要性については米国の学会でも議論されており、本邦においてもFHIRのフレームワークを活用した、技術的支援の可能性を引き続き検討する必要がある。Questionnaireプロファイルを試作に関して、このような電子フォームは選択肢の曖昧性を排除することが可能であり、より正確な情報伝達に役立つと考えられた。また、選択肢に応じて動的に展開するフォームを作成可能であることから、質問項目をナビゲートすることで正確な入力に役立つものと考えられ、次年度の開発課題とした。

【研究分担者】

鳥飼 幸太・群馬大学・准教授
土井 俊介・千葉大学・特任講師
篠原 恵美子・東京大学・特任助教

A. 研究目的

HL7® FHIR®（以下、FHIR）が次世代の医療情報標準規格として注目されている。FHIRは米国HL7

協会によって開発される規格であるが、それに基づく医療情報の仕様（以下、FHIR仕様）を開発し実装するためのツールが豊富に公開されるなどの理由から、米国を中心に世界各国への普及が急速に進んでいる。本邦では、2022年に内閣官房に医療DX推進本部が設置され医療情報の標準化に向

けた取り組みが加速するとともに、厚生労働省においても、FHIRに基づく医療情報の厚生労働省標準規格として、いわゆる3文書6情報が採択された。これは、3文書（診療情報提供書、退院時サマリ、健康診断結果報告書）と6情報（傷病名、アレルギー情報、感染症情報、薬剤禁忌情報、検査情報、処方情報）からなるFHIR仕様であり、主に医療機関間で交換される頻度の高い情報種別を対象としたものである。一方で、医療機関に限定せず、地域包括ケアシステム内で流通する情報種別までを考慮すると、介護・看護・リハビリ等領域の医療情報や、蘇生不要指示を含むPOLST（Physician Orders for Life-Sustaining Treatment）への拡充を検討する必要がある。

このような背景を受けて、本研究では、上記の3文書6情報に続く、新たな種別の医療情報の標準規格案の策定や、既に採択されたものについては必要に応じて改定・見直しにかかる場合における検証、影響、運用のあり方等を国際動向等も踏まえ検討する。

B. 研究方法

現状の厚生労働省標準、JAMI標準、JAHIS標準、またこれらに含まれない医療情報を対象として、標準化への適合性と医療情報の利活用の実情について海外の事例を含めて調査し、拡充・実装すべき優先度の高い医療情報を同定した。また、優先度の高い医療情報について、FHIR仕様記述言語（FHIR Shorthand：FSH）によって記述し、FHIR標準の公開方法（IG-Publisher）を利用して日本語による仕様説明と共に公開するための環境構築と仕様案を作成した。また、代表者が策定に関わったアレルギー情報（AllergyIntolerance）について、現仕様の課題を検討した。

C. 研究結果

1. 標準化対象の選定

介護・看護・リハビリ等領域の文書、また、DNAR

（Do Not Attempt Resuscitation）を含むPOLST（Physician Orders for Life-Sustaining Treatment）文書のうち、ある程度の様式が定まっているが、臨床現場での運用が様々であること、また、国が進める電子カルテ情報共有サービスで共有されることで国民や診療への恩恵が大きいと思われるPOLST文書の調査を行った。POLSTは生命を脅かす疾患に直面する患者についての、医師による事前指示書として米国で提唱された概念であり、患者の心停止時に心肺蘇生をしないDo Not Attempt Resuscitation（DNAR）や、心肺停止ではない場合における人工呼吸器の装着をはじめ侵襲的処置を行うかなど、複数項目から構成される。本邦においては、DNAR指示は日常的に日本中の多くの病院で利用されているが、DNARのとらえかたにコンセンサスがないという臨床現場の実情を受けて、日本臨床倫理学会により日本版POLST（DNAR指示を含む）とその作成指針¹が公開された。一方で、日本集中治療医学会は、DNAR指示の誤解と誤用が多い本邦において、POLST運用基盤は本邦では脆弱であり、急性期医療領域で合意形成がないPOLSTを検証なく導入し運用することに危惧があるとしている²。この点については、考察で検討を加える。

2. 米国のPOLST関連の電子的交換状況調査

米国においては、POLSTを包含し、医療ケアに関する個人の目標、好み、治療と介入の優先順位を表現するAdvance DirectiveをFHIRに準拠した形式で交換・共有するためのFHIR実装ガイドであるPACIO：Advance Directive Interoperability Implementation Guide³の開発が進められている。PACIOは、Type I) Person-Authored Advance Directive Information：個人の治療と介入の目標、好み、優先順位（患者作成）、Type II) Encounter-Centric Instructions：現在罹患している疾患に関するケアに関連する事前指示（医師作成）、Type III) Portable Medical Orders for Life-Sustaining：近い将来に想定さ

れる医療緊急事態の際に利用される事前指示（医師作成）の 3 種類のレイヤーで定義されており、それぞれ、TypeI は 15 種類、Type II は 5 種類、Type III は 2 種類の FHIR プロファイルで構成される。いずれの Type においても患者の同意ステータスを管理する Consent リソースが中心となる。Consent は同意の種別として 1) プライバシー同意：情報の収集、アクセス、使用、開示への同意・拒否、2) 治療同意：特定の治療を受けることへの同意・拒否、3) 研究利用同意：研究計画への参加と情報共有への同意・拒否を管理、の 3 種類から構成され、また、さまざまな制御方法（OAuth、UMA、XACML など）を組み合わせることで情報へのアクセスを制御し、また、単純な同意の他にも演算可能な同意を表現することもできるものである。

これら調査結果より、Consent により患者の同意ステータスを管理し、文書の様式を表現する Questionnaire と、それに対する回答結果を表現する QuestionnaireResponse による POLST の FHIR 文書を作成する方針とした。Consent と Questionnaire/QuestionnaireResponse との関係を図 1 に示す。

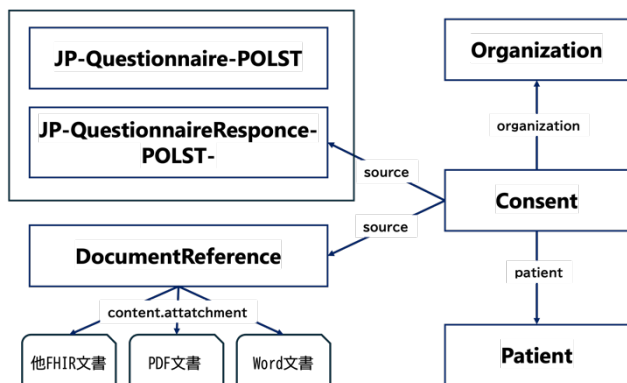


図 1. Consent リソースと POLST 文書との関係。本研究では JP_Questionnaire と JP_QuestionnaireResponse を開発するが、従来の文書や他の FHIR リソースで記述された POLST 文書は DocumentReference を介して Consent によって管理することが可能であることを示す。

3 日本臨床倫理学会 POLST の FHIR 仕様案開発

FHIR 準拠した仕様の成果物は実装ガイド

（Implementation Guide; IG）と呼ばれ、これは HTML による一連の文書群と JSON（または XML）で表現される FHIR リソースの仕様（プロファイル、エクステンション、バリューセットなど）で構成される。開発者は FSH 言語によってこれらリソースの仕様を記述し、SUSHI と呼ばれるツールでコンパイルして IG を作成する。本研究では、GitHub 上にアップロードしたコード群を GitHub Action によって一連のコンパイルを実行し、生成された IG を他の Web サーバに自動で送信し公開することで、繰り返して開発・修正することが可能な環境を分担者の土井と篠原らと共に整備した。

日本臨床倫理学会が作成する日本版 POLST (DNAR 指示を含む) 書式もとに JP_Questionnaire_POLST プロファイルと各セクションにおける選択肢の項目を Code System と Value Set として試作した（図 2）。参考にした書式には、例えば「☐ 経管栄養（胃ろうを含む）を実施する、☐ 経管栄養を実施しない、☐ 点滴を実施する、☐ 点滴を実施しない」のように、注意書きはないものの、排他的に選択すべき項目がマルチプルチョイスのように列挙される場合があったため、これを排他的に選択できるようにした。なお、本年度作成した仕様は暫定のものであり、Enable-When を用いた動的なフォーム展開による入力方式の改良や JP Core として公開される Code System/Value Set を再利用するなどの作業が課題として残る。

Questionnaire	QuestionnaireItem	QuestionnaireItemResponse
1 Questionnaire: 日本臨床倫理学会版 POLST (DNAR指示を含む) Questionnaire		
項目	内容	
定義URL	http://github.jp/fhir/core/StructureDefinition/JP_Questionnaire_POLST_IP	
Version	1.0.0	
Name	日本臨床倫理学会版 POLST (DNAR指示を含む)	
Title	日本臨床倫理学会版 POLST (DNAR指示を含む) Questionnaire	
Status	Draft (2024-05-09)	
Copyright	Copyright by Kawasaki	

LinkID	Test	Cardinality	Type	Description & Constraints
group_Head	日本臨床倫理学会版 POLST (DNAR指示を含む)	1..1	group	
id_1	医師・歯科医師	1..*	choice	Value Set: 正しい医師 VS
id_2	医師・歯科医師以外の参加者	1..*	group	
id_2.1	医師	1..1	choice	
id_2.2	医師	1..1	choice	Value Set: 医師 VS
id_3	参加者	1..1	group	
id_3.1	家族	1..1	choice	
id_3.2	医師	1..1	choice	
id_3.3	医師	1..1	choice	
group_Head	セクションA: 心臓停止の場合	1..1	group	
id_1	心臓停止の場合: 心臓停止 (CPR) に	1..1	choice	Value Set: セクションA (心臓停止の場合) VS
group_Head	セクションB: 心臓停止の場合	1..1	group	
id_1	心臓停止の場合: 心臓停止 (CPR) に	1..1	choice	Value Set: セクションB (心臓停止の場合) VS

図 2. 日本臨床倫理学会版 POLST の FHIR 文書実装ガイド試作版

5. 米国における医療情報の利活用調査

代表者の河添がアメリカ医療情報学会 (AMIA) の患者の同意情報を扱うパネルに参加し、同意情報を施設間で相互運用する上での課題と、その技術的なソリューションとして、Consent リソースを活用したユースケースを調査した。患者の同意情報を扱う上で、患者の権利を理解することの重要性と、小児医療などにおける複数の利害関係者の同意を管理することの重要性が強調された。また、プライバシーを維持しながら同意管理のプロセスを合理化する包括的なアプローチの必要性和技術ソリューションについて議論された。紹介された Consent リソースのユースケースは小児患者を対象とした研究プロジェクトにおける実装であり、米国においても実臨床では未だ普及していないようであった。

また、医療情報の利活用で先行する米国の事例について分担者の鳥飼がヒアリング調査を行った。米国退役軍人情報システム Veterans Affair (VA) では、患者が別の VA 病院を受診する際にはツールで抽出した診療歴を転院先に電子メールで転送する方式が運用されていたが、2012 年より 2 期 10 か年計画でデータベースの統合が行われ、共通フォーマットとして Standard Data Architecture (SDA) が採用され、SDA から HL7 v2 や FHIR への変換機能が提供されている。データベース統合に際しては、院内で流通する情報を 3 つの層（各医療機関で独自に設定できるもの、近隣施設で共通化するもの、全米で共通化するもの）に分割することで、各医療機関の診療の特性に応じた医療機器や情報システムの運用設定の自由度を担保しながら、共有すべき医療情報のフォーマットが規定された。

OHDSI (Observational Health Data Sciences and Informatics) は、観察的医療アウトカムパートナーシップ共通データモデル (OMOP CDM) を利用して、日常臨床から生じる医療情報を共通のリレーショナルデータベースフォーマットに変換し解析

に供する活動を進めている。このプロジェクトはコロンビア大学にセントラルサーバーを持ち、各医療機関からは必要に応じて匿名化されたデータが集められる。導入開始時には OMOP の構造を理解し OHDSI サービスに習熟する手間がかかるが、解析を繰り返す間に、過去に実施した解析でマッピングしたデータ項目の再利用性が高まり、「解析を行うたびに、データ分析者の負担が軽減される」仕組みであることが理解された。欧州では OMOP CDM を導入するための ERDEN Foundation と呼ばれる活動が政府主導で進められており、スペイン、イタリア、英国などを中心に導入が進行中である。

6. AllergyIntolerance 情報の見直しの検討

厚生労働省が提示する「6 情報」の一つであるアレルギー情報 (AllergyIntolerance) ⁴ についての課題と対策を検討した。HL-7 の基底プロファイル (AllergyIntolerance R4. 0. 1) では「既知のアレルギーなし」を表現するために、AllergyIntolerance. code (アレルギー不耐症の識別コード) の値として No known allergy (SNOMED-CT: 716186003) 等を用いることが例示されている。一方で、本プロファイルが利用する JP Core AllergyIntolerance Value Set には「既知のアレルギー・なし」等に相当する表現がない。これは、この Value Set の Code System となる JFAGY アレルゲンコードシステムがアレルゲンを収載するものであり、アレルギーの有無を表現するものではないためである。そのため、否定されたアレルギーを表現するために、アレルギーの有無を区別する要素を Extension として追加する措置が必要と考えられた。具体的には、1) JFAGY の 4 区分のアレルゲンのルートとなる以下の 4 種のコードを追加し、用語の上位・下位の推論に矛盾しないようコード値を設定。全アレルゲン (コード値: 000)、食品アレルゲン (00F)、非食品・非医薬品アレルゲン (00N)、医薬 (00M)、2) AllergyIntolerance. code に、アレルギーの有・無・不明を表現する Extension (Positive | Negative | Unknown) を追加。これ

によって、以下のようなケースに対応できると考えられた。

(1) アレルゲンがないことを確認

AllergyIntolerance.code ⇨ 全アレルゲン (000)

AllergyIntolerance.exsistence ⇨ Negative

AllergyIntolerance.verification ⇨ confirmed

(2) 食品アレルゲン有無は不明であることを確認

AllergyIntolerance.code ⇨ 食品アレルゲン (00F)

AllergyIntolerance.exsistence ⇨ Unknown

AllergyIntolerance.verification ⇨ confirmed

(3) 食品アレルゲンがあるとされていたが、その後ないことを確認

AllergyIntolerance.code ⇨ 食品アレルゲン (00F)

AllergyIntolerance.exsistence ⇨ Positive

AllergyIntolerance.verification ⇨ refuted

D. 考察

病院中心の医療から地域包括ケアにシフトする過程において、電子カルテ情報共有サービスを介した連携を行うことで、国民や診療への恩恵が大きいと思われる POLST 文書を選択した。しかし、その臨床利用は、米国、本邦のみならず世界各国で混乱が持続している⁵。本邦において、日本臨床倫理学会は、DNAR のとらえかたにコンセンサスがないという臨床現場の実情を受けて、日本版 POLST (DNAR 指示を含む) とその適切な作成プロセスとを共に公開した。一方、厚生労働省および日本集中治療医学会倫理委員会の現状調査結果により、DNAR 指示のもとに多くの医療行為の不開始や中止が安易に施行されている現実が明らかとなり、医師・看護師ともに DNAR 指示が意味する内容を理解していないことが指摘された。このことは、POLST 運用基盤が未だ脆弱であることを示し、POLST 書面を免罪符に DNAR 指示が一人歩きし、救命の努力が放棄される懸念から、急性期医療領域で合意形成がない POLST を使用することは

推奨できないと結論付けられた。いずれの主張も、記録された同意情報だけではなく、同意を得るプロセスが正しく行われることの重要性が強調されており、医療者の意識の向上と国民への啓発が最も重要となる。同意取得のプロセスを合理化する包括的なアプローチと技術ソリューションの必要性については米国の学会でも議論されていることから、本邦においても FHIR のフレームワークを活用した、技術的支援の可能性を引き続き検討する必要がある。

運用の脆弱性があるとはいえ、FHIR で様式化された POLST 文書はいずれにせよ必要となると考え開発を進めた。米国の PACIO では、Type III) Portable Medical Orders for Life-Sustaining: 近い将来に想定される医療緊急事態の際に利用される事前指示 (医師作成) が定義されており、いわゆる POLST に対応するものであった。これを参考とし Consent で患者の同意状況を管理し、その文書様式を定義する Questionnaire と、その回答結果を保持する QuestionnaireResponse を利用することとした。これにより、様式の表現力の高さと、選択肢の曖昧さをできる限り排除したフォーム作成、ならびに内容の頻回の更新にも耐えうるよう開発環境を整備した。日本版 POLST を例に試作を行う過程で、原本には排他的な選択項目がマルチプルチョイスのように列挙されるなど、矛盾した選択が行われる可能性が危惧された。電子フォームはこのような選択肢の曖昧性を排除することが可能であり、より正確な情報伝達に役立つと考えられた。また、選択肢に応じて動的に展開するフォームを作成できることから、質問項目をナビゲートすることでより正確な入力に役立つと考えられ、次年度の開発事項とした。

米国では研究を含む大規模な医療情報の活用が進められており、その基盤として医療情報の共通化・標準化が行われてきた。また、欧州においても OMOP を導入するための活動が、スペイン、イタリア、英国などの政府主導で進められている。こ

のような利活用が進む中、昨今では患者同意を標準化し管理することも進められており、これが実現すると、患者自身によって健康医療情報の利活用を制御することが可能となる。医療制度の異なる日本と米国とでは、健康医療に対する認識や、自身の健康医療情報への関心が異なるため、このような運用が本邦において普及する見通しは不明である。しかし、ここでも同意管理のプロセスがどのようにおこなわれたかは問題となりうるため、医療情報の利活用を前提とした FHIR 標準化を進めるうえでは、同意管理のプロセスを合理化する包括的なアプローチと技術ソリューションが必要になると考えられた。

E. 結論

3 文書 6 情報に続く医療情報の標準化対象として、POLST 文書を選択した。日本臨床倫理学会が公開する日本版 POLST (DNAR 指示を含む) を対象に、Questionnaire プロファイルを試作した。このような電子フォームは選択肢の曖昧性を排除することが可能であり、より正確な情報伝達に役立つと考えられた。また、選択肢に応じて動的に展開するフォームを作成可能であることから、質問項目をナビゲートすることで正確な入力に役立つものと考えられた。また、米国の標準化動向と医療情報の利活用を調査した結果、医療情報の利活用と同意情報の管理は両輪として進めるべきものであり、同意情報を標準化するだけでなく、同意管理のプロセスを合理化する包括的なアプローチと技術ソリューションが必要と考えられた。

参考文献

1. 日本臨床倫理学会. 日本版 POLST (DNAR 指示を含む) 作成指針. <https://c-ethics.jp/deliverables/detail02/>
2. 日本集中治療医学会倫理委員会. 生命維持治療に関する医師による指示書 (Physician Orders for Life-sustaining Treatment, POLST) と Do Not Attempt Resuscitation (DNAR)

指示. 日本集中治療医学会雑誌, 2017, 24 巻, 2 号, p. 216-226.

3. PACIO Advance Directive Interoperability Implementation Guide. https://hl7.org/fhir/us/pacio-adi/use_cases.html
4. 電子カルテ情報共有サービス FHIR 実装ガイド JP-CLINS ドラフト版. <https://jpfhir.jp/fhir/clins/igv1/StructureDefinition-JP-AllergyIntolerance-eCS.html>
5. 日本集中治療医学会倫理委員会. DNAR (Do Not Attempt Resuscitation) の考え方. 日集中医誌 2017;24:210-5.

G. 研究発表

1. 論文発表

特になし

2. 学会発表

- 河添悦昌, 永島里美, 大江和彦. アレルギー情報の標準化を目指す J-FAGY アレルゲン用語集. 医療情報学 43(Suppl.) pp245-246, 2023.
- 鳥飼幸太, 野口怜, 齋藤勇一郎. FHIR に準拠したシステムの社会実装における利点と課題. 医療情報学 43(Suppl.), pp. 373-374, 2023.
- 猪飼裕司, 神澤嘉範, 鳥飼幸太. 電子処方箋のその先へ～医療 DX の推進と安全な活用への一歩～. 第 43 回医療情報学連合大会 (2023 年 11 月 24 日)

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

特になし

2. 実用新案登録

特になし

3. その他

特になし

付録 1. 日本版 POLST Questionnaire

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド
1.0.0 - draft Japan

Home ▾ Artifacts ▾ Validationガイド ▾ パッケージDownload ▾

Table of Contents > Artifacts Summary > 日本臨床倫理学会版POLST（DNAR指示を含む）Questionnaire

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド - Local Development build (v1.0.0) built by the FHIR (HL7® FHIR® Standard) Build Tools. See the [Directory of published versions](#)

Narrative Content

JSON

1 Questionnaire: 日本臨床倫理学会版POLST（DNAR指示を含む）Questionnaire

項目	内容
定義URL	http://jp.fhir.jp/fhir/core/StructureDefinition/JP_Questionnaire_POLST_JP
Version	1.0.0
Name	日本臨床倫理学会版POLST（DNAR指示を含む）
Title	日本臨床倫理学会版POLST（DNAR指示を含む）Questionnaire
Status	Draft (2024-05-09)
Copyright	Copyright by Kawazoe

日本臨床倫理学会版POLST（DNAR指示を含む）

LinkID	Text	Cardinality	Type	Description & Constraints
日本臨床倫理学会版POLST（DNAR指示を含む）	日本臨床倫理学会版POLST（DNAR指示を含む）		Questionnaire	http://jp.fhir.jp/fhir/core/StructureDefinition/JP_Questionnaire_POLST_JP#1.0.0
group_Header	医師・参加医療者	1..1	group	
i0_1	話し合いの参加者	1..*	choice	Value Set: 話し合いの参加者 VS
i0_2	医療ケアチーム内の話し合いの参加者	1..*	group	
i0_21	氏名	1..1	string	
i0_22	職種	1..1	choice	Value Set: 職種 VS
i0_3	担当医師	1..1	group	
i0_31	署名	1..1	string	
i0_32	連絡先	1..1	string	
i0_33	日付	1..1	date	
group_Header	セクションA; 心肺停止の場合	1..1	group	
i2_1	心肺停止の場合; 心肺蘇生術（CPR）について一つを選ぶ	1..1	choice	Value Set: セクションA（心肺停止の場合） VS
group_Header	セクションB; 心肺停止の状態ではない場合	1..1	group	
i3_1	生命を脅かす疾患に直面しているが、CPA の状態ではない（脈拍が触知したり、呼吸をしている）場合; 一つを選ぶ	1..1	choice	Value Set: セクションB（心肺停止の状態ではない場合） VS
i3_1	その他指示の内容	0..1	text	
group_Header	セクションC; その他の医療処置	1..1	group	
group_Header	人工的水分栄養補給	1..1	group	
i4_1	経管栄養の実施	1..1	choice	Value Set: セクションC（その他の医療処置） 経管栄養 VS
i4_2	点滴の実施	1..1	choice	Value Set: セクションC（その他の医療処置） 点滴 VS
i4_3	その他指示の内容	0..1	text	
group_Header	抗生物質および血液製剤	1..1	group	
i5_1	抗菌剤の投与	1..1	choice	Value Set: セクションC（その他の医療処置） 抗菌薬 VS
i5_2	血液製剤の投与	1..1	choice	Value Set: セクションC（その他の医療処置） 血液製剤 VS
i5_3	その他指示の内容	0..1	text	
group_Header	人工透析	1..1	group	
i6_1	人工透析の実施	1..1	choice	Value Set: セクションC（その他の医療処置） 人工透析 VS
i6_2	その他指示の内容	0..1	text	
group_Header	セクション D; 患者による事前指示	1..1	group	
i7_1	患者による事前指示	1..1	choice	Value Set: セクションD（患者による事前指示） 患者による事前指示 VS
i7_2	その他指示の内容	0..1	text	
group_Header	セクション E; 変更・更新（確認）した日	1..1	group	
i8_1	初回作成日	1..1	date	
i8_2	最終更新日	0..*	date	

Documentation for this format

IG © 2024+ kawazoe. Package polst-jp#1.0.0 based on FHIR 4.0.1. Generated 2024-05-13
Links: Table of Contents | QA Report

付録 2. セクション A (心肺停止の場合) Value Set

日本版POLST (日本臨床倫理学会作成版) のためのFHIR文書実装ガイド
1.0.0 - draft Japan

Home ▾ Artifacts ▾ Validationガイド ▾ パッケージDownload ▾

Table of Contents > Artifacts Summary > セクションA (心肺停止の場合) VS

日本版POLST (日本臨床倫理学会作成版) のためのFHIR文書実装ガイド - Local Development build (v1.0.0) built by the FHIR (HL7® FHIR® Standard) Build Tools. See the [Directory of published versions](#) び

Narrative Content

JSON

1 ValueSet: セクションA (心肺停止の場合) VS

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/ValueSet/jp-polst-section-a
Version	1.0.0
Name	JP_POLST_Section_A_VS
Title	セクションA (心肺停止の場合) VS
Status	Active (2024-05-10)
Copyright	Copyright by Kawazoe

JP_POLST(JP) セクションA (心肺停止の場合) VS

References

- 日本臨床倫理学会版POLST (DNAR指示を含む) Questionnaire

1.1 Logical Definition (CLD)

- Include all codes defined in <http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-a>

1.2 Expansion

Expansion based on codesystem セクションA (心肺停止の場合) CS v1.0.0 (CodeSystem)

This value set contains 2 concepts.

Code	System	Display
12345-00	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-a	すべての心肺蘇生術を実施してください。Resuscitate (Full Code)
12345-01	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-a	心肺蘇生術を実施しないでください。Do Not Attempt Resuscitation

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

IG © 2024+ kawazoe. Package polst-jp#1.0.0 based on FHIR 4.0.1. Generated 2024-05-10
Links: [Table of Contents](#) | [QA Report](#)

付録 3. セクション B (心肺停止の状態ではない場合) Value Set

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド

1.0.0 - draft Japan

Home

Artifacts

Validationガイド

パッケージDownload

Table of Contents > Artifacts Summary > セクションB (心肺停止の状態ではない場合) VS

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド - Local Development build (v1.0.0) built by the FHIR (HL7® FHIR® Standard) Build Tools. See the [Directory of published versions](#)

Narrative Content

JSON

1 ValueSet: セクションB (心肺停止の状態ではない場合) VS

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/ValueSet/jp-polst-section-b
Version	1.0.0
Name	JP_POLST_Section_B_VS
Title	セクションB (心肺停止の状態ではない場合) VS
Status	Active (2024-05-13)
Copyright	Copyright by Kawazoe

JP_POLST(JP) セクションB (心肺停止の状態ではない場合) VS

References

- 日本臨床倫理学会版POLST（DNAR指示を含む）Questionnaire

1.1 Logical Definition (CLD)

- Include all codes defined in <http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-b>

1.2 Expansion

Expansion based on [codesystem セクションB \(心肺停止の状態ではない場合\) CS v1.0.0 \(CodeSystem\)](#)

This value set contains 4 concepts.

Code	System	Display
12345-00	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-b	苦痛緩和を最優先とする医療処置 (a)
12345-01	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-b	非侵襲的医療処置 (b)
12345-02	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-b	侵襲的医療も含む医療処置 Full Treatment (c)
12345-03	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-b	その他指示

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

IG © 2024+ kawazoe. Package polst-jp#1.0.0 based on FHIR 4.0.1. Generated 2024-05-13

Links: Table of Contents | QA Report

付録 4. セクション C（その他の医療処置）人工透析 Value Set

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド

1.0.0 - draft Japan

Home ▾Artifacts ▾Validationガイド ▾パッケージDownload ▾

Table of Contents > Artifacts Summary > セクションC（その他の医療処置）人工透析 VS

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド - Local Development build (v1.0.0) built by the FHIR (HL7® FHIR® Standard) Build Tools. See the [Directory of published versions](#) ↗

Narrative Content

JSON

1 ValueSet: セクションC（その他の医療処置）人工透析 VS

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/ValueSet/jp-polst-section-c-kd
Version	1.0.0
Name	JP_POLST_Section_C_KD_VS
Title	セクションC（その他の医療処置）人工透析 VS
Status	Active (2024-05-13)
Copyright	Copyright by Kawazoe

JP_POLST(JP) セクションC 人工透析 VS

References

- 日本臨床倫理学会版POLST（DNAR指示を含む）Questionnaire

1.1 Logical Definition (CLD)

- Include these codes as defined in <http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c>

Code	Display
12345-08	人工透析を実施する
12345-09	人工透析を実施しない
12345-10	その他指示

1.2 Expansion

Expansion based on [codesystem セクションC（その他の医療処置）CS v1.0.0 \(CodeSystem\)](#)

This value set contains 3 concepts.

Code	System	Display
12345-08	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c	人工透析を実施する
12345-09	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c	人工透析を実施しない
12345-10	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c	その他指示

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

IG © 2024+ kawazoe ↗. Package polst-jp#1.0.0 based on FHIR 4.0.1 ↗. Generated 2024-05-13
Links: [Table of Contents](#) | [QA Report](#)

付録 5. セクション C（その他の医療処置）抗菌薬 Value Set

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド

1.0.0 - draft Japan

Home ▾Artifacts ▾Validationガイド ▾パッケージDownload ▾

Table of Contents > Artifacts Summary > セクションC (その他の医療処置) 抗菌薬 VS

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド - Local Development build (v1.0.0) built by the FHIR (HL7® FHIR® Standard) Build Tools. See the [Directory of published versions](#) ↗

Narrative Content

JSON

1 ValueSet: セクションC (その他の医療処置) 抗菌薬 VS

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/ValueSet/jp-polst-section-c-abd
Version	1.0.0
Name	JP_POLST_Section_C_ABD_VS
Title	セクションC (その他の医療処置) 抗菌薬 VS
Status	Active (2024-05-13)
Copyright	Copyright by Kawazoe

JP_POLST(JP) セクションC 抗菌薬 VS

References

- 日本臨床倫理学会版POLST（DNAR指示を含む）Questionnaire

1.1 Logical Definition (CLD)

- Include these codes as defined in <http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c>

Code	Display
12345-04	抗菌剤を投与する
12345-05	抗菌剤を投与しない
12345-10	その他指示

1.2 Expansion

Expansion based on [codesystem セクションC \(その他の医療処置\) CS v1.0.0 \(CodeSystem\)](#)

This value set contains 3 concepts.

Code	System	Display
12345-04	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c	抗菌剤を投与する
12345-05	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c	抗菌剤を投与しない
12345-10	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c	その他指示

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

IG © 2024+ kawazoe ↗. Package polst-jp#1.0.0 based on FHIR 4.0.1 ↗. Generated 2024-05-13
Links: [Table of Contents](#) | [QA Report](#)

付録 6. セクション C (その他の医療処置) 点滴 Value Set

日本版POLST (日本臨床倫理学会作成版) のためのFHIR文書実装ガイド

1.0.0 - draft Japan

Home ▾Artifacts ▾Validationガイド ▾パッケージDownload ▾

Table of Contents > Artifacts Summary > セクションC (その他の医療処置) 点滴 VS

日本版POLST (日本臨床倫理学会作成版) のためのFHIR文書実装ガイド - Local Development build (v1.0.0) built by the FHIR (HL7® FHIR® Standard) Build Tools. See the [Directory of published versions](#) ↗

Narrative Content

JSON

1 ValueSet: セクションC (その他の医療処置) 点滴 VS

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/ValueSet/jp-polst-section-c-div
Version	1.0.0
Name	JP_POLST_Section_C_DIV_VS
Title	セクションC (その他の医療処置) 点滴 VS
Status	Active (2024-05-13)
Copyright	Copyright by Kawazoe

JP_POLST(JP) セクションC 点滴 VS

References

- 日本臨床倫理学会版POLST (DNAR指示を含む) Questionnaire

1.1 Logical Definition (CLD)

- Include these codes as defined in <http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c>

Code	Display
12345-02	点滴を実施する
12345-03	点滴を実施しない
12345-10	その他指示

1.2 Expansion

Expansion based on [codesystem セクションC \(その他の医療処置\) CS v1.0.0 \(CodeSystem\)](#)

This value set contains 3 concepts.

Code	System	Display
12345-02	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c	点滴を実施する
12345-03	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c	点滴を実施しない
12345-10	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c	その他指示

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

IG © 2024+ kawazoe ↗. Package polst-jp#1.0.0 based on FHIR 4.0.1 ↗. Generated 2024-05-13
Links: Table of Contents | QA Report

付録 7. セクション C（その他の医療処置）経管栄養 Value Set

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド

1.0.0 - draft Japan

Home ▾Artifacts ▾Validationガイド ▾パッケージDownload ▾

Table of Contents > Artifacts Summary > セクションC（その他の医療処置）経管栄養 VS

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド - Local Development build (v1.0.0) built by the FHIR (HL7® FHIR® Standard) Build Tools. See the [Directory of published versions](#) ↗

Narrative Content

JSON

1 ValueSet: セクションC（その他の医療処置）経管栄養 VS

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/ValueSet/jp-polst-section-c-tf
Version	1.0.0
Name	JP_POLST_Section_C_TF_VS
Title	セクションC（その他の医療処置）経管栄養 VS
Status	Active (2024-05-13)
Copyright	Copyright by Kawazoe

JP_POLST(JP) セクションC 経管栄養 VS

References

- 日本臨床倫理学会版POLST（DNAR指示を含む）Questionnaire

1.1 Logical Definition (CLD)

- Include these codes as defined in <http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c>

Code	Display
12345-00	経管栄養（胃ろうを含む）を実施する
12345-01	経管栄養を実施しない
12345-10	その他指示

1.2 Expansion

Expansion based on [codesystem セクションC（その他の医療処置）CS v1.0.0 \(CodeSystem\)](#)

This value set contains 3 concepts.

Code	System	Display
12345-00	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c	経管栄養（胃ろうを含む）を実施する
12345-01	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c	経管栄養を実施しない
12345-10	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c	その他指示

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

IG © 2024+ kawazoe ↗. Package polst-jp#1.0.0 based on FHIR 4.0.1 ↗. Generated 2024-05-13
Links: [Table of Contents](#) | [QA Report](#)

付録 8. セクション C（その他の医療処置）血液製剤 Value Set

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド

1.0.0 - draft Japan

Home ▾Artifacts ▾Validationガイド ▾パッケージDownload ▾

Table of Contents > Artifacts Summary > セクションC（その他の医療処置）血液製剤 VS

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド - Local Development build (v1.0.0) built by the FHIR (HL7® FHIR® Standard) Build Tools. See the [Directory of published versions](#) ↗

Narrative Content

JSON

1 ValueSet: セクションC（その他の医療処置）血液製剤 VS

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/ValueSet/jp-polst-section-c-bdp
Version	1.0.0
Name	JP_POLST_Section_C_BDP_VS
Title	セクションC（その他の医療処置）血液製剤 VS
Status	Active（2024-05-13）
Copyright	Copyright by Kawazoe

JP_POLST(JP) セクションC 血液製剤 VS

References

- 日本臨床倫理学会版POLST（DNAR指示を含む）Questionnaire

1.1 Logical Definition (CLD)

- Include these codes as defined in <http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c>

Code	Display
12345-06	血液製剤を投与する
12345-07	血液製剤を投与しない
12345-10	その他指示

1.2 Expansion

Expansion based on [codesystem セクションC（その他の医療処置）CS v1.0.0 \(CodeSystem\)](#)

This value set contains 3 concepts.

Code	System	Display
12345-06	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c	血液製剤を投与する
12345-07	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c	血液製剤を投与しない
12345-10	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-c	その他指示

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

IG © 2024+ kawazoe ↗. Package polst-jp#1.0.0 based on FHIR 4.0.1 ↗. Generated 2024-05-13

Links: Table of Contents | QA Report

付録 9. セクションD（患者による事前指示）Value Set

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド

1.0.0 - draft Japan

Home ▾Artifacts ▾Validationガイド ▾パッケージDownload ▾

Table of Contents > Artifacts Summary > セクションD（患者による事前指示）患者による事前指示 VS

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド - Local Development build (v1.0.0) built by the FHIR (HL7® FHIR® Standard) Build Tools. See the [Directory of published versions](#) ↗

Narrative Content

JSON

1 ValueSet: セクションD (患者による事前指示) 患者による事前指示 VS

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/ValueSet/jp-polst-section-d
Version	1.0.0
Name	JP_POLST_Section_D_VS
Title	セクションD (患者による事前指示) 患者による事前指示 VS
Status	Active (2024-05-13)
Copyright	Copyright by Kawazoe

JP_POLST(JP) セクションD 患者による事前指示 VS

References

- 日本臨床倫理学会版POLST（DNAR指示を含む）Questionnaire

1.1 Logical Definition (CLD)

- Include all codes defined in <http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-d>

1.2 Expansion

Expansion based on [codesystem セクションD \(患者による事前指示\) CS v1.0.0 \(CodeSystem\)](#)

This value set contains 4 concepts.

Code	System	Display
12345-00	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-d	なし
12345-01	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-d	リビングウィル（望まない医療処置の内容）
12345-02	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-d	医療に関する代理判断者の指名
12345-03	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-section-d	その他指示

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

IG © 2024+ kawazoe ↗. Package polst-jp#1.0.0 based on FHIR 4.0.1 ↗. Generated 2024-05-13

Links: [Table of Contents](#) | [QA Report](#)

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド
1.0.0 - draft Japan

Home ▾ Artifacts ▾ Validationガイド ▾ パッケージDownload ▾

Table of Contents > Artifacts Summary > 職種 VS

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド - Local Development build (v1.0.0) built by the FHIR (HL7® FHIR® Standard) Build Tools. See the [Directory of published versions](#)

Narrative Content JSON

1 ValueSet: 職種 VS

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/ValueSet/jp-polst-profession
Version	1.0.0
Name	JP_POLST_Profession_VS
Title	職種 VS
Status	Active (2024-05-13)
Copyright	Copyright by Kawazoe

JP_POLST(JP) 職種 VS

References

- 日本臨床倫理学会版POLST（DNAR指示を含む）Questionnaire

1.1 Logical Definition (CLD)

- Include all codes defined in <http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-profession>

1.2 Expansion

Expansion based on [codesystem 職種 CS v1.0.0 \(CodeSystem\)](#)

This value set contains 7 concepts.

Code	System	Display
12345-00	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-profession	医師
12345-01	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-profession	研修医
12345-02	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-profession	看護師
12345-03	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-profession	薬剤師
12345-04	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-profession	医学生
12345-05	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-profession	看護学生
12345-06	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-profession	その他

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド

1.0.0 - draft Japan

Home ▾Artifacts ▾Validationガイド ▾パッケージDownload ▾

Table of Contents > Artifacts Summary > 話し合いの参加者 VS

日本版POLST（日本臨床倫理学会作成版）のためのFHIR文書実装ガイド - Local Development build (v1.0.0) built by the FHIR (HL7® FHIR® Standard) Build Tools. See the [Directory of published versions](#) ↗

Narrative Content

JSON

1 ValueSet: 話し合いの参加者 VS

項目	内容
定義URL	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/ValueSet/jp-polst-participant
Version	1.0.0
Name	JP_POLST_Participant_VS
Title	話し合いの参加者 VS
Status	Active (2024-05-13)
Copyright	Copyright by Kawazoe

JP_POLST(JP) 話し合いの参加者 VS

References

- 日本臨床倫理学会版POLST（DNAR指示を含む）Questionnaire

1.1 Logical Definition (CLD)

- Include all codes defined in <http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-participant>

1.2 Expansion

Expansion based on [codesystem 話し合いの参加者 CS v1.0.0 \(CodeSystem\)](#)

This value set contains 3 concepts.

Code	System	Display
12345-00	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-participant	患者
12345-01	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-participant	配偶者
12345-02	http://jpfhir.jp/fhir/IGsample/CodeSystem/jp-polst-participant	その他

Explanation of the columns that may appear on this page:

Level	A few code lists that FHIR defines are hierarchical - each code is assigned a level. In this scheme, some codes are under other codes, and imply that the code they are under also applies
System	The source of the definition of the code (when the value set draws in codes defined elsewhere)
Code	The code (used as the code in the resource instance)
Display	The display (used in the <i>display</i> element of a Coding). If there is no display, implementers should not simply display the code, but map the concept into their application
Definition	An explanation of the meaning of the concept
Comments	Additional notes about how to use the code

IG © 2024+ kawazoe ↗. Package polst-jp#1.0.0 based on FHIR 4.0.1 ↗. Generated 2024-05-13

Links: Table of Contents | QA Report